

平成19年度の事業承認

第35回沖縄県商工会連合会通常総会

本会は、35回目の本会通常総会を、平成20年5月27日、沖縄ハーバービューホテルで行った。荻堂会長より、平成19年度のスローガン「小規模企業支援機関としての機能強化」を強力に進め、全国上位に食い込む経営革新承認企業の輩出、会員数が7年振りに(81会員増、組織率0.4ポイント増)に転じた成果を報告。平成20年度は、引き続き加入増強や役職員の資質向上を図る人事システム改革に取り組む決意を述べた。

続いて、宮古島市伊良部商工会会長「奥濱幸雄」氏を議長に選任、平成19年度事業報告、収支決算、貸借対照表及び財産目録、商工貯蓄共済事業特別会計、沖縄県商工会役員退任慰労金制度をはじめ、7つの特別会計が審議され、全会一致で全議案が承認された。議案承認後、商工会の事業運営、経営改善普及事業の功績を讃え、荻堂会長から前沖縄県商工会連合会事務局長・仲尾清和氏へ感謝状、優良商工会・竹富町商工会、役員功労者18名、永年勤続職員30年13名、20年17名、10年17名へ表彰状が贈呈された。表彰後、来賓の「安里カツ子沖縄県副知事」から、受賞者への祝辞、県内産業振興と雇用拡大の期待を込めるあいさつがあった。引き続き、「市原健介内閣府沖縄総合事務局経済産業部長」から、受賞者の祝辞とともに、中小企業者向け新施策「地域力連携拠点プロジェクト」「農商工連携の促進」など、新年度施策等の紹介が述べられた。

総会後の祝賀会には、役職員をはじめ多くの経済関係者が詰めかけ受賞者を激励していた。



荻堂盛秀沖縄県商工会連合会会長



祝辞を述べる安里カツ子副知事



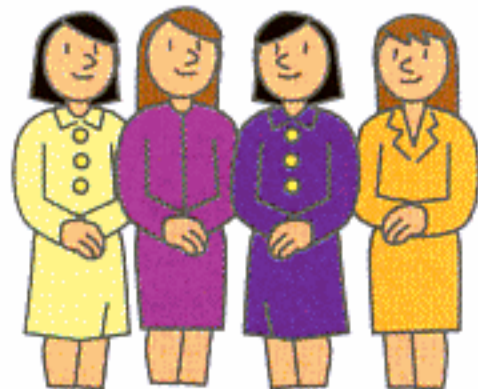
市原健介・沖縄総合事務局経済産業部長

県女連役員改選「玉城会長を再任」

平成20年度 県女連「第31回通常総会」開催!

県女連通常総会は5月8日(木)「名護市I ZUMO」にて、開催した。議案審議では、任期満了に伴う役員改選があり、玉城光子会長(再任)をはじめ、14名の新役員が誕生した。新体制の下、更なる飛躍に向けて参加者全員新たなスタートを誓い合った。新4役は次の通り、

会長 玉城光子(北谷町商工会)、副会長 大城幸子(今帰仁村商工会)、副会長 安慶名恵美子(うるま市商工会)、副会長 仲本絹子(八重瀬町商工会)



県女連総会審議